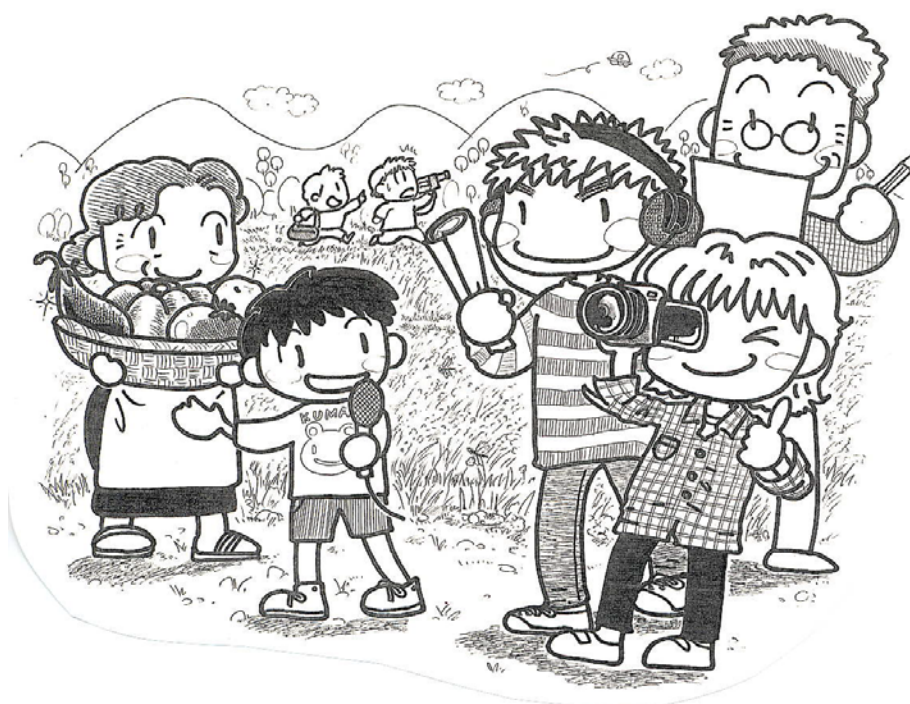


平成 25 年度 住民ディレクター事業 報告書



長野市社会福祉協議会 長野市ボランティアセンター

平成 25 年度 住民ディレクター活動報告

◆ まちの放送局ディレクターズクラブ活動

- ① 5 月 13 日（月）松代テレビ局生放送「しゃべくり松代」見学会
参加者：NNTVより大日方・小林(久)・小林(一)・小林(志)・春日
村田憲明・阿部栄智
- ② 6 月 9 日（日）北部子ども劇場デイキャンプ中高生ディレクター活動支援
参加者：阿部
- ③ 7 月 20 日（土）サマーチャレンジボランティア ボラカフェ記録
参加者：田中愛子・小林一仁・市立長野高校写真部生徒 2 人
- ④ 8 月 24 日（土） 「Saturday Night Movie in 鬼無里」ミニ映像祭
参加者：小林一仁・櫻井美樹・阿部寛太・阿部・西澤・小野（鬼無里地区の方々）
- ⑤ 9 月 29 日（日）ふれあいまつり記録 市立長野高校生徒 2 名
- ⑥ フォローアップ講座への参加

◆ 講座

- ① 8 月 24 日（土）住民ディレクター講座開催（レポートあり）
講師：岸本晃さん（一般社団法人八百万人理事長）参加者：40 人
★鬼無里地区住民自治協議会との共催
- ② 10 月 16 日（水） 鬼無里地区フォローアップ企画
「撮れたてを觀よう 鬼無里ビデオ上映会」
参加者：20 人
- ③ 住民ディレクターフォローアップ研修（レポートあり）
第 1 回 11 月 7 日（木）10:00～15:00 自分番組作り 1 回目
講師：高橋明子さん（一般社団法人八百万人事務局長）

参加者：10 人

第 2 回 12 月 14 日(土)10:00～16:00 自分番組作り 2 回目

講師：高橋明子さん(一般社団八百万人事務局長)

参加者：11 人

第 3 回 1 月 18 日(土)午後 編集講座(長野商業高校地域講座に参加)

講師：長野商業高校 阿部栄智先生 参加者：5 人

★1 回目・2 回目は、総務省外郭団体 A P P L I C (一般社団全国地域
情報化推進協会)の地域情報化アドバイザー派遣事業により実施

住民ディレクター養成講座 in 鬼無里 打ち合わせ記録

平成 25 年 6 月 13 日

参加者

鬼無里地区住民自治協議会 吉田さん・寺嶋さん・樋口さん
鬼無里支所長補佐西さん・市民担当松本さん
ボランティアセンター阿部・小野・西沢(松代テレビ局)

- 講座日程：平成 25 年 8 月 24 日(土)10:00～16:00
- 会場：鬼無里地区活性化センター(100 人くらい入れます)
- 主催：長野市ボランティアセンター
- 共催：鬼無里地区住民自治協議会



～みなさんの今回の講座への思いは～

★樋口さん

つどいで取材して「初めて出会った人とたった一日で仲良くなれた！カメラが回っている以外の時間がとても新鮮で楽しかった(思いを聞くから心が動く)」。鬼無里の良いところをたくさんの人に発信して、仲良くなりたい。子育て世代も、働いている人もみんな地域の人間だと感じてほしい。私と同じように、「鬼無里に嫁いできて良かった！」と思える瞬間をつくりたい。

★寺島さん

鬼無里のことを知ってほしい、それが地域づくりにつながる。とにかくやってみる、きっかけとしたい。自ら情報発信することができる。だからやりたい！ みんな地域のことをなんとかしようという気持ちがあるが、どうしたらいいかわからないんだと思う。自分としては、映像を通して地域の人とのつながりが生まれていくことに期待している。これは、人のつながりを作る一つの手法、どんな効果が現れるかはすぐにわかるものではないだろう。人材育成でもある。でも、こういうことはどこへでもつながっていくもので、みんなが福祉のワクの中にいるんだと思っている。

★吉田さん

これは、地域づくりですね。鬼無里のいいとこさがしをしたい。水俣市の吉本哲郎さんという人が地元学というのを提唱しているが、それと同じだと考えている。歴史的風致維持向上計画(長野市は今年 5 月に認定済み)ともつながる。隣の小川町とも連携したい。あちらには地域おこし協力隊がいるので良いと思う。

★西さん

この事業と地域福祉がどうつながるのか？

★松本さん

鬼無里は人口 1699 人の小さな地域。ゆっくりと住民の歩みに合わせて進めてほしい。1 人ひとりの気持ちを大切にしてほしい。

★ボラセンから

以前から、寺嶋さんが住民ディレクターに興味を持ってくれていた。また、ロハス茸菜里の活動で団塊世代の男性方といろいろとやっている。そういう年代の人たちが集まる場があるなら、住民ディレクターは合うだろうと予想して、中条の講座にも参加してもらった。その後、鬼無里地区社協の「ずぼら工房」でデジカメで遊ぼう！を開催し、地域の人たちの様子も見させてもらっていた。岸本さんの住民ディレクターの取り組みも熊本の里山で始まった。中条も地域の仲間作りや情報発信に一役かっている。鬼無里でも進められたらと思っている。

★松代の現状について(西沢)

地区の活動計画で情報発信の強化がうたわれている。そこに住民ディレクターが合うのでは？という発想で始まる。今は中高年の男性の居場所になっている。観光振興という切り口からも役立っている。続けることでいろんなかかわりや広がりが出てくる活動。地域に人と人のつながりができてきている。自分が知らなかった人とも出会える機会をもらっている。

■ 岸本さんの宿泊や交流会は

ふるさとの家(まめっぺい鬼無里の理事長大日方さん宅・近日中に下見がてら訪問したい)を予定。スクリーンやプロジェクターもあり、以前に上映会などもやったことがある。まちの放送局ディレクターズクラブ主催で映像を観る会も企画したいので、その会場にもなってくれるだろう。鬼無里の古い映像もあるので、集めても良いかもしれない(寺嶋)。

■ 費用分担

講師料など講座開催に必要な経費は基本的にはボランティアセンターで

住民自治協議会では、部会費から少し出せると思う・・・お昼代など？実績として次年度に残していく。

具体的な講座内容や下見などについては岸本さんと相談しながら、樋口さんと一緒にやっていく。

今後ともよろしくお願いします。



鬼無里 いいところ カメラ持って いくじゃねーか！



日 時：8月24日(土) 10:00/16:00

場 所：鬼無里地域活性化センター

内 容：住民ディレクターってどんな活動？

実際に鬼無里を歩いて番組作りをしよう！

講 師：住民ディレクターの生みの親岸本晃さん(株式会社プリズム)

定 員：40人

参加費：500円（鬼無里地区の方は無料）

持ち物：動画が撮れるデジカメがビデオカメラ、やる気！

申込み：8月20日までに電話がファックスにて

■主催・問合せ・申込み■

長野市社会福祉協議会 長野市ボランティアセンター

〒381-0813 長野市鶴賀緑町 1714-5 長野市ふれあい福祉センター内

TEL：227-3707 FAX：224-1513 e-mail:volucen@vnetnagano.or.jp

■共催■

鬼無里地区住民自治協議会



住民ディレクターって何？



地域の情報を自ら発信する人であると同時に、地域づくりをする人。テレビの番組作りのプロセスが、地域作りに求められる力を育てるという発見から、岸本晃さんが考案した取り組み。地域の住民がビデオカメラで、自ら地域的话题を取材し、編集した番組をインターネットなどで情報発信する活動です。番組作りを通して、地域に人と人とのつながりを作り出し、地域の中の課題解決力をつけます。

平成 8 年、人吉球磨広域行政組合の人材養成事業として「住民ディレクター養成講座」をスタートしてから、今日まで、全国各地でその取り組みが行われ、地域づくりに貢献してきました。東京都杉並区、兵庫県佐用町、福岡県東峰村など各地で動きが広がっています。

長野市では、平成 20 年より長野大学・長野県・長野市社会福祉協議会の協働により取り組みがはじまり、まちあるきやイベントレポートなどをしてきました。現在、市内の各地域で個人・グループで地域の情報発信や、活動記録に取り組んでいる方がいらっしゃいます。互いの活動を共有したり、学びあう場として、「まちの放送局ディレクターズクラブ」も発足し、老若男女問わず市内に仲間が増えています。今年、鬼無里区のみなさんにも楽しみながら地域を元気にできるこの取り組みを知ってもらいたいと私たちは思っています。



講師はこんな人



岸本晃さん

地域活動、社会活動を暮らしの視点で映像表現することで活動を見直し、ビジョンを創造する総合的な企画力を培う住民ディレクター活動を推進する。

内面から生まれる気持ちが活動の基本。モットーは「本音でかわる」こと。NPOくまもと未来理事長。



住民ディレクター講座 in鬼無里 13-0823

「住民ディレクター」って何？

テレビを使って暮らしを豊かにする人
押せば映る、身体がカメラ、番組はオマケ。

住民ディレクター誕生の裏話

熊本県内98市町村を2周半歩いて発見したこと
待望！「東京」を超える地域づくりのディレクター
地域おこしに最強の道具「テレビ」

なぜ今住民ディレクター？

実は社協やボラセンの18番（おはこ）
面倒見の良い人がテレビを作ると・・・。
岩手県住田町の「ねんぶにやっぺし」
防災と日常生活、両方に役立つ暮らし方

住民ディレクターで地域はどう変わる

3年でガラリと変わった福岡県東峰村に来んね。
ばあちゃんじいちゃんがみるみる元気に！

全国への広がり

中山間地、離島、大都市、地方都市・・・それぞれの発展型。
大工、農家の奥さん、歯医者、小学生までの老若男女幅広く。
個人、グループ、NPO、企業、自治体・・・あらゆる現場に。
長野版本物の24時間テレビの構想も・・・。



住民ディレクター養成講座in鬼無里

カメラを持って鬼無里に行って、
出会ったものは、人・歴史・暮らし・・・



8月24日（土）10:00～16:00 鬼無里活性化センター

前日の激しい雨で、心配していたお天気も、当日は晴れて蒸し暑い1日となりました。

一昨年の中条での講座から2年弱、久しぶりに住民ディレクター活動の生みの親、岸本晃さんの講座が開催されました。

午前中は岸本さんの講義。住民ディレクターとは、暮らしを豊かにする人、住民ディレクターを始めると老若男女みんなが元気に！など、岸本さんが活動を始めた理由や、18年の活動で見えてきたものについてお話をしてもらいました。「テレビは見るものではなくて使うもの」。現在岸本さんが根を下ろしている福岡県東峰村での住民のみなさんのイキイキとした様子、水害に遭った兵庫県作用町からは災害時に住民ディレクターが果たす役割、東日本大震災後、岩手県住田町が沿岸部の情報発信のキーステーションになっている様子など事例も山盛りです。

講義が終って、4人一组でいよいよ取材にでかけます。カメラマン、レポーター、ディレクター（仕切り役ですね）、メイキングカメラ、それぞれ役割を決めます。おっと、その前に。

今日は、鬼無里のいいところをさがしに行くというのがテーマです。鬼無里の良さをたくさんの人に知ってもらうための番組作り。1本3分程度の番組をどこに、だれに取材して、どんな番組にしたいの？ 作戦会議をして、鬼無里へ飛び出していきます。やる気満々のグループは、お昼ご飯もそこそここに出かけていきました。

取材を終えて帰ってきたみなさんから、1グループ1本番組を上映します。郷土歴史館やお寺や史跡をめぐるグループ、地域のお店を取材したグループ、鬼無里の人ですら知らない公園をレポートしてくれたグループ。そこで、新たな出会いや発見がたくさんあったようです。改めて、地域を見つめるには、カメラを持ってでかけるのが1番！と思える番組がそろいました。

終了後、この番組、どこかで見るようになるの？ みんなで観たいね。という声も聞かれ、楽しかった様子が伺われました。



←岸本さんの熱のこもった
お話
5・4・3・2・1 →
スタート！ カメラが回り
ます。

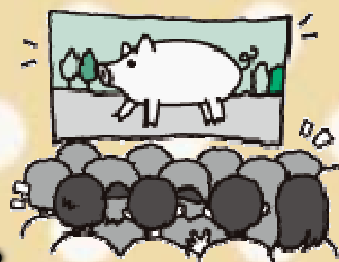


←仲間が映るだけで楽しい

回覧

撮れたてをみんなで見よう！

鬼無里ビデオ上映会



とき：10月16日（水）午後7時～8時30分位まで

場所：鬼無里活性化センター2F

内容：鬼無里で撮影されたビデオをみんなで鑑賞し
鬼無里について語り合おう！

…上映されるビデオ…

先月8月24日に開催された、

「住民ディレクター講座ⅡN鬼無里」で地域に
お住いの方や長野市から遥々お越しくださった
皆さんが、

グループを作り鬼無里地区内をまわって撮影
した

ビデオを、上映します！鬼無里の名所はもち

ちよっくら・加茂神
社・白髭神社いろは
堂…

乾燥野菜の取材・
突撃お宅訪問！
鬼無里のあんな人
や

講座に参加した人、撮影の際にインタビューされたという人はもち
ろん、当日は参加できなかったけど、ぜひ鬼無里を撮影したビ
デオが見たい！という人もどなたでも大歓迎です。

事前の申し込みは不要です！気軽にお立ち寄りください♪

ビデオの中にあなたの知る鬼無里の場所や人は、
どのくらい写っているでしょうか？

きっとまだ知らない鬼無里があるはずですよ。
鬼無里人なら来なきゃ損ですよ！



お問合せはこちらまで

鬼無里地区社会福祉協議会事務局（鬼無里支所
内）

番組づくりの **極意** 学んじやいます！



住民ディレクターの講座を受けたけど、まだ活動するには自信がない、活動は始めたけど、もうちょっとスキルアップしたい！ そんなみなさんからのご要望に、東京は杉並から助っ人が登場します。

年明けにはみなさんお待ちかね、動画編集講座も準備♪いつ撮るか？ 今でしょっ！ ということでお待ちしています。



① 日目 自分発の番組を企画しよう！

と き：11月7日(木)
10:00～15:00
ところ：ふれあい福祉センター
5階ホール

番組づくりは企画が大切。何を誰に、どう伝えたいのか？ 自分の中にある「伝えたいこと」って何だろう？ 講師高橋明子さんのリードでまずは、番組企画の方法を学びます。

② 日目 編集なしの番組をみんなでつくる！

と き：12月14日(土)
10:00～16:00
ところ：ふれあい福祉センター
4階和室

1回目に企画した番組をみんなで撮影します。この日、あなたの番組が即完成！ お家に帰って家族と観るもよし、地域の仲間と観るもよし、インターネットにアップするもよし、楽しみ方も一緒に考えます。

♥ 講師：高橋明子さん（一般社団八百万人事務局長）

♥ 参加費：1回500円

♥ 主催・問い合わせ・申込み ♥

長野市ボランティアセンター

TEL：026-227-3707 FAX:026-224-1513

e-mail：volucen@vnetnagano.or.jp

長野市内で活躍中でーす！ 住民ディレクターのみなさん



Pakiのきまぐれテレビ 村田憲明(朝陽)

育成会の行事から、震災ボランティアまで、幅広く活動する村田さんが行く先には、いつも笑いがあふれています。

www.youtube.com/user/pakichan1963



松代テレビ局(松代)

松代の住民が、住民目線でイベントや暮らしのあれこれ取材しています。番組本数は市内一番。地域の今を世界中に発信！する、生放送番組「しゃべくり松代」も毎月曜日 19:00～休まずやってます！

<http://matv.moo.jp/>

長沼ふれ愛ライブラリー 田中愛子(若槻)



歴史深い長沼、最先端の公民館活動、子どもたちの地域活動などなど、温かい目で見守るような番組満載。長沼公民館でゆっくり観れます。



ながの中条テレビ局 NNTV(中条)

H22年中条地区で開かれた講座の受講生が中心になって立ち上げました。地域のイベントをみんなで取材、チームワークガウリ。

www.youtube.com/user/nakajontv

<http://www.ngn.janis.or.jp/~nakajyo/>



若槻アーカイブスTV 萩野正明(若槻)

夏目漱石の足跡を訪ねたり、地域のお祭りの取材をしたり。四季折々の風景に出会えます。そして、なんといっても家族の記録は愛があふれている作品ばかりです。

www.youtube.com/user/Ogi306456uwano

ままりんTV 阿部親子(若槻)



北部子ども劇場の活動を中心に、母と息子コンビで番組にしています。ノリだけは1人前、技術は2人合わせて半人前。

www.youtube.com/user/mamarintv

清泉女学院大学映像サークル 「破天荒」

アートと映像のコラボ。若い感性でどんなものもおしゃれにアレンジ。新入生も続々入部。楽しさ増殖中です！



市立長野高校 パソコン部

取材、記録、ブログでの発信できます！



住民ディレクターフォローアップ講座 第1回目

平成 25 年 11 月 7 日

長野市ふれあい福祉センター

住民ディレクター活動を始めたみなさんの悩みのタネは、パソコン上での編集やカメラなど機器の扱いが難しいこと、取材の時間がないこと。そのために地域での活動がなかなか進んでいかないという現状がありました。

そこで、住民ディレクター本来の「暮らしを映す」という活動は、必ずしも地域のイベントや非日常のできごとを取材する必要はなく、しかも編集なしで、自分の身の回りのことや自分の人生を語るだけでも番組がひとつできてしまうことを講師高橋明子さん(一般社団法人八百万人事務局長)から教えていただくフォローアップ講座を企画。今回がその第1回目です。

講座が始まってすぐ、まずは互いの自己紹介を3人グループで撮りこするアイスブレイクです。みなさんカメラの前に立つと、緊張した面持ちではありますがバッチリ自己紹介。全員で撮ったものを見て、楽しく情報共有。映像を利用して、そこにいなかった人とも出会うことができることを改めて体感します。



午前中は他地区の取り組みについていくつかお話いただき、ヒントをもらいます。最後に高橋さんが暮らす東京・杉並での取り組みを紹介してもらいました。高橋さんのママ友のみなさんがそれぞれの活動をフリップや印刷した写真、チラシなどを持って順番に語るだけのビデオですが、いろんな思いや情景が伝わってくる番組になっていました。自分が暮らす地域で、自分のネットワークを利用しながら、しかも、できるだけ簡単に楽しく番組作りをしている姿は、参加者のみなさんにとって新しい発見がたくさんあったと思います。

午後はいよいよ参加者自身が語る番組の企画づくりです。それぞれ企画書となるシートを作ります。自分の伝えたいことを四つのステップに分けて箇条書きにすることで、話す内容を精査します。参加者全員が、高橋さんから質問を受けながら内容を深め、整理していく肯定はとても興味深いものでした。

この企画をしっかりと完成させ、必要な映像や画像を持ち寄り、番組を撮影するのが次回の講座となります。実体験して地域に持ち帰り活動につなげることが目的の講座です。今回参加者が多かった中条は、これまでイベント取材が中心でしたが、ちがう角度から地域や自分を見つめなおす番組作りができそうです。



第2回目に続く〜♪

住民ディレクターフォローアップ講座 第2回目

平成 25 年 12 月 14 日

長野市ふれあい福祉センター

前回の宿題には、みなさんちゃんと取り組んでくださり、番組の企画を立ててきてくれました。まずは、それを確認しながら内容の絞込みなどより良いものにしていきます。

高橋さんからは「話したいことをしっかり絞っていきましょう」とアドバイスをもらい、持ってきた写真や動画・資料などをどのタイミングで見せるのか、ずっと後ろで流しておくのかなど一人一人確認していきます。最後にタイトルもアイディアを出し合ってつけました。



そして、全体の構成を考えて、話す順番を決め、全体のタイトルも「**ながのまちの放送局 ぶっつけ本番編～うまくいっただら拍手！～**」と決めました。さらに、カメラやMC、タイムキーパー、パソコン操作なども受講生で担当し、いよいよ撮影開始です。



「5秒前、4・3・2・・・スタート!」、1人5分話し、それを見たまさんとのトークを3分という流れで、持ち時間は各自8分。緊張の中スタートしました。

実際語り始めると、みなさんそれはそれは素晴らしい! 想いのこもった言葉ひとつひとつがその場の空気を暖めていきます。ノンストップでカメラを回し、四苦八苦しながらも互いの物語に耳を傾けた1時間、あっという間に撮影終了～!

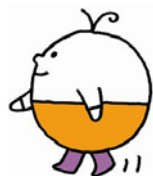


撮ったものをその場で観るのも住民ディレクターの楽しみの一つです。さっきも聞いた話なのに、なんでこんなに楽しいのでしょうか。笑ったり感心したり一瞬涙が出そうになったり。映像というツールで人がつながっていく瞬間です。同じ「時」を共有することで生まれる一体感はこの活動の大切なポイントかもしれません。作品は後日 Youtube <http://www.youtube.com/user/naganoboracen> にアップしました。

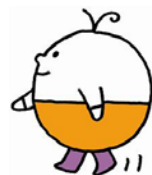


最後は、時間が過ぎてもみなさんからの質問が次から次へ。でも、高橋さんはそれにひとつひとつ丁寧に熱く応えてくれます。

この盛り上がりを今後の活動に活かしてもらい、日常的な活動にしてもらえたらと思います。



まちの放送局ディレクターズクラブ 写真集



松代テレビのしゃべくり松代を見学しました



間近で見る生放送に興味津々の中条テレビ小林久男さん。「いつかこんな風になれたらいいなあ〜・・・」



何処に行くにもカメラを持って、どこでも必ずカメラを回す！ これ住民ディレクターの極意。さすが志か江さんです。

サマチャレ事前研修会 ボラカフェ記録係



初めてのビデオカメラ。でも、写真部のプライドをかけて、三脚なしで頑張ってます！

長野商業高校地域講座に行ってきました！



ちょっと高度な技も教えてもらいました。できるようになるとすごいね。

う〜ん。ふむふむ。阿部先生からアドバイスをもらいながら・・・。

撮れたてを観よう 鬼無里ビデオ上映会

新たな鬼無里を発見したり、鬼無里の良さを改めて確認したり……。講座に出来なかった方も来てくださって、暖かい雰囲気の中、受講生の撮った鬼無里を堪能しました。

